

平成30年度事業報告

自 平成30年4月 1日

至 平成31年3月31日

1 事業の実施状況

事業計画に基づき、次のとおり各事業を実施した。

(1) 食品及び食生活に関する消費者への啓蒙

次の行事等を通じて、食品及び食生活に関する消費者への啓蒙を推進した。

① フードバーゲンフェアの開催

一般消費者等を対象にフードバーゲンフェアを平成30年6月22日及び10月26日の2回開催した。10時~13時30分で各回ともおよそ1,000人の来場者があった。迷惑駐車対策として、今年度より自転車での来場者を優遇する取組を開始し、一定の効果を上げた。

② 「ふなばし市民まつり」行事への参加

第51回ふなばし市民まつり行事の一環として、船橋の産業を広く市民に紹介する「めいど・いん・ふなばし」が、平成30年7月27日~29日の間、船橋市市民ギャラリー（船橋スクエア 21）で開催され、パネル及び商品展示を中心に参加した。

③ 「船橋市農水産祭」への参加

第51回船橋市農水産祭が平成30年11月11日に船橋市中央卸売市場内で開催され、協議会として協賛を行った。

(2) 社会福祉施設に対する食品・飲料の援助

平成30年12月14~20日に船橋市健康福祉局福祉サービス部経由で船橋市の社会福祉施設へケーキ、飲料等コンビニート企業各社の商品を寄贈し、松戸船橋市長より感謝状を頂戴した。

なお、当協議会は長年の寄付活動に対し平成29年11月3日に行われた船橋市市政施行80周年記念式典で船橋市より市政功労表彰を受けて

おります。

(3) 労働安全衛生の改善・向上

労働安全衛生の改善・向上に資するため、労働安全衛生委員会の活動を通じて、労働安全衛生の確保、良好な職場環境の形成や労働災害防止の推進に努めた。フォークリフト講習を実施した他、専門講師を招いて「食品安全総合環境衛生管理セミナー」を開催した。また事務局として船橋市保健所主催の「船橋市地域・職域連携推進協議会」に参加した。その他として昨年に引続き経営支援 NPO クラブによる「モチベーション研修」を実施した。

(4) 環境の整備・保全対策の推進

コンビナート内及び周辺環境の整備・保全の一層の充実のため、千葉県、船橋市等関係機関の協力を得て、街路の清掃・交通安全対策等を行うとともに、コンビナート内共有地の維持管理に努めた。当年度は「クリーン&セーフティ」を合言葉に、清掃活動を強化すると共に、車両速度 40 ㎞/h 制限の一層の徹底や、私道を中心に街灯を多数追加設置するなど、安全活動に特に注力した。

また地域貢献活動の一環として、平成 30 年 10 月 21 日には船橋市環境政策課が主催する「ふなばし三番瀬クリーンアップ」に参加した。なお平成 30 年 9 月 30 日に予定されていた「船橋ベイエリアをきれいにする日」の清掃活動は雨天のため中止となったものの、多くの会員が個別に清掃活動を実施した。

(5) 赤十字献血・活動への協力

平成 30 年 10 月 12 日及び 31 年 3 月 12 日に会員企業の従業員の協力を得て、千葉県赤十字血液センターの一般献血に協力した。各回ともおよそ 60~70 名の従業員が献血に協力した。

また平成 30 年 10 月 24 日に行われた千葉県及び日本赤十字社千葉県支部主催の「千葉県献血感謝のつどい」において、当協議会は、多年にわたる献血活動が評価され、「銀色有功労章」を授与されております。

(6) 通勤バスの運行

公共交通機関が整備されていないコンビナートの地域特性をカバーするため、バス運営委員会を通じ通勤バスの円滑な運営に努めた。利用者の要望を受け一部ダイヤの改正を行った。

- (7) SHIRASE との災害時の救援体制に関する協定に基づく防災用品の備蓄
南バースに係留中の南極観測船 SHIRASE5002 との間で、同船内の倉庫に当コンビナートのための防災用品を備蓄すると共に災害発生時には同船を帰宅困難者の宿泊施設として利用するための協定を、SHIRASE の所有者である一般財団法人 WNI 気象文化創造センターと平成 27 年度に締結し、以来同船内に防災用品の備蓄を行っている。本年度は非常食を中心に備蓄物資の一層の拡充を図った。
- (8) 南バースでの沈埋函工事の実施
東京オリンピック開催に必要な不可欠なトンネル工事である「東京港臨港道路南北線整備事業」に必要な沈埋函コンクリート打設のために南バース岸壁への沈埋函の係留及び埠頭用地の賃貸に係る契約を平成 28 年に国土交通省関東地方整備局東京港湾事務所と締結し、同年 10 月より準備工事が開始され、H29 年 1 月より沈埋函へのコンクリート打設が開始された。同年 12 月からは係留のみの 1 函を加えた 2 函体制となっている。この工事は平成 31 年（令和元年）5 月末まで行われる予定である。
- (9) 自衛隊「マリンフェスタ」への協力
南バースにて長年に亘り行われている自衛隊千葉地方協力本部主催のイベント「マリンフェスタ in FUNABASHI」は平成 30 年 6 月 3 日に開催され、多くの観客が来場した。
なお当コンビナートでは平成 28 年に海上自衛隊横須賀地方総監部との間で「災害時の岸壁等使用協定」を締結しました。この協定は、災害時に救助艦船の接岸地として自衛隊に民間埠頭の使用を認める全国初の協定となり、各種マスメディアにて報道されました。また同協定の存在を背景に、平成 31 年 2 月 8 日に開催された海上自衛隊主催の「防災意見交換会」に参加しています。
- (10) 船橋市幹部による工場視察
H30 年 8 月 3 日に、松戸船橋市長及び副市長 2 名ら市幹部が当コンビナートに来場、域内の 3 工場を視察された。
- (11) 消費税軽減税率勉強会の開催
東京国税局消費税課の協力を得て、実施が予定されている消費税の軽減

税率制度に関する勉強会を H30 年 10 月 16 日に実施し、約 30 名が出席した。

(12) コンビナート新年会の開催

平成 31 年 1 月 25 日、サッポロビール(株)千葉工場ゲストルームにおいて、松戸船橋市長をはじめ来賓 7 名を含む計 66 名の出席を得て開催した。

2 会議の開催状況

(1) 総 会

開催月日：平成 30 年 5 月 23 日

開催場所：京葉食品コンビナート会館 3 階会議室

議 案：平成 29 年度事業報告・収支決算及び会計監査報告、平成 30 年度事業計画案・収支予算案、平成 29 年度共有地収支決算並びに平成 30 年度共有地収支予算、共有地収益金の処分方針について、理事の選任、監事の選任

(2) 理事会

① 開催月日：平成 30 年 5 月 23 日

開催場所：京葉食品コンビナート会館 3 階会議室

議 案：平成 29 年度事業報告・収支決算及び会計監査報告、理事・監事候補の選任と通常総会への上程

② 開催月日：平成 30 年 5 月 23 日

開催場所：京葉食品コンビナート会館 3 階会議室

議 案：役職理事の選任

③ 開催月日：平成 31 年 3 月 27 日

開催場所：三井物産(株)本店 JAビル 15 階 JA15G-01 会議室

議 案：平成 31 年度事業計画案、平成 31 年度収支予算案、平成 30 年度共有地収支決算並びに平成 31 年度共有地収支予算、京葉ユーティリティ(株)による共有地預り金の残高について、共有地収益金の処分方針案について、KYU 業務委託料への消費税の反映について、九都縣市合同防災訓練において南岸壁を副会場とする件について、等

(3) 業務推進委員会

本年度は2回(平成30年4月24日、平成31年3月8日)開催され、平成29年度事業報告・収支決算、理事・監事の選任について、平成31年度事業計画案・収支予算案、H30年度共有地収支決算並びにH31年度共有地収支予算、共有地収益金の処分方針案、KYU業務委託料への消費税の反映について、九都県市合同防災訓練において南岸壁を副会場とする件、等について審議した。

(4) 総務委員会

本年度は4回(平成30年5月10日、9月13日、11月16日、平成31年2月15日)開催され、第36回通常総会提出予定議案、共有地施設維持管理状況、一般献血、「クリーン&セーフティ」活動状況報告、12月バス夜間便運行の実施、年末食糧援助、共有地収益金の処分方針案、各種依頼事項などについて報告、または協議した。

(5) 労働安全衛生委員会

労働安全衛生活動を自主的、積極的に推進し、労働災害の防止及び労務管理の改善・向上に資するため労働安全衛生委員会を開催している。本年度は次のとおり講習会等を4回実施した。

①平成30年9月6日 環境衛生管理セミナー

講師：アース環境サービス(株) 坂井 盛 エグゼクティブフェロー
内容：「総合環境衛生管理セミナー (3時間コース)」
参加者：34名/18社

②平成30年9月19日(水)～22日(土)4日間

フォークリフト運転技能講習 (31時間コース)
講師：公益社団法人 ボイラー・クレーン安全協会 千葉事務所
場所：コンビナート会館及び京葉ユーティリティ(株)構内
参加者：10名/7社 (全員合格、修了証交付済み)

③年末・年始の事故防止啓蒙ポスターの作成・配布

掲載期間：平成30年12月1日～平成31年1月15日
配布枚数：220枚

④平成31年2月13日 モチベーション研修 (第1回)

講師：経営支援NPOクラブ 谷・米山・細野・峯・高山 先生

内 容：「西堀式 モチベーションアップ研修会」

参加者：13名/12社

⑤平成31年2月22日 モチベーション研修（第2回）

講 師：経営支援NPOクラブ 谷・細野・峯・高山 先生

内 容：同上

参加者：14名/12社

(6) バス運営委員会

会員各社からの要望を受けて、前年に引続き12月10日から12月21日の2週間の平日、夜21:00会館発となる「夜間便」の増発を実施した。また平成30年10月1日及び平成31年2月1日付の2度にわたり、一部ダイヤの改正を行った。

3 食品工業団地形成促進要綱に基づく手続き

食品工業団地形成促進要綱（昭和45年9月18日付45農経C第2903）に基づき、平成29年度実施状況報告及び平成30年度実施計画を、関東農政局を經由し、農林水産大臣に提出した。また平成30年8月に関東農政局経営・事業支援部食品企業課を、平成31年1月に本省食料産業局食品製造課を訪問し、同要綱に関する意見申述を行った。

4 協議会と協力関係にある団体等への参画・協力

既述の行事以外に、次の行事等に参画又は協力した。

- (1) 千葉県臨海北部工業連絡協議会総会
- (2) 千葉県臨海北部工業連絡協議会役員会
- (3) 船橋市臨海工業地区連絡協議会総会
- (4) 船橋市地域工業団体連合会総会
- (5) 千葉港・木更津港合同保安委員会
- (6) ちばの「食」産業連絡協議会総会
- (7) 第22回船橋市環境フェア
- (8) 船橋市観光協会
- (9) ふなばし市民まつり花火委員会
- (10) 船橋港親水公園花火大会
- (11) 船橋市保健所主催「ふなばし食の安全・安心フォーラム」

- (12) 船橋市生き生き展
- (13) ふなばし健康祭り
- (14) 船橋ベイエリアをきれいにする日清掃活動（予定日は雨天中止）
- (15) 第 16 回ふなばし三番瀬クリーンアップ
- (16) (一財)WNI 気象文化創造センター主催「チャレンジング SHIRASE」
(SHIRASE 艦上での催事)

以上